

組合活動報告

組合初回臨時会



組合議会の初めての臨時会が開会されました。組合運営に必要な内容が話し合われました。



今後、組合だよりなどで様々な情報をわかりやすく発信していきますのでよろしくお願いします。

マメ知識

「キエーロ」って知ってる？



キエーロ

「キエーロ」は、黒土中に含まれるバクテリアで生ごみを分解し、消滅させる生ごみ処理器です。

電気も必要なく、ランニングコストもないため、エコでさらには、生ごみ分のごみ袋も節約できて、今、注目です。

みんなで
ごみの減量を
さらに進めよう！



みらくるくるとは：

明るい未来に向けて、ごみの減量化・資源化を推進し、循環型社会（クルクルまわる）を目指すという意味です。

発行：南伊豆地域清掃施設組合（下田市敷根13-8）

電話：0558-36-4851 FAX:0558-36-4852

令和5年6月30日発行

南伊豆地域清掃施設組合だより

みらくるくる

創刊号



地球のため未来のため 地域のために

1市3町で南伊豆地域清掃施設組合を設立しました。
南伊豆地域のごみ処理に協力して取り組んでいきます。

わたしたちに
できること

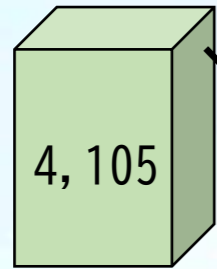
地球 のために

3Rの推進

1市3町の共同で、ごみの減量化・資源化を推進し、循環型社会の形成を目指します。

ごみ処理施設の集約化

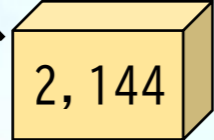
市町単独



※令和3年度に策定した南伊豆地域広域ごみ処理基本構想のデータを使用

1市3町 (広域)

(単位: t-CO2/年)



年間
1,961 t-CO2
削減します。

二酸化炭素排出量が

削減 できる

未来 のために



地域住民への配慮

広域ごみ処理施設の整備にあたり、現在の焼却施設の排出基準よりも厳しく設定します。

環境負荷を
**軽減
できる**

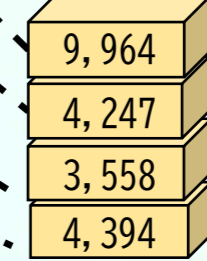
人口減少等への対応

市町単独



1市3町 (広域)

(単位: 百万円)



※令和元年度
広域ごみ処理
実現可能性調
査より

財政負担が
**削減
できる**



ぼくたちの
地球や未来を
守っていこう!

市長・町長に聞いてみた 南伊豆地域の未来に向けた メッセージを1市3町の 市長・町長に聞きました。

下田市長 松木 正一郎



賀茂のみんなで力を合わせて、ひとりひとりが暮らし方を工夫し、美しい自然を未来の子どもたちにつなげましょう。

南伊豆町長 岡部 克仁



南伊豆地域の明るい未来に向け、地球のために、地域のためにみんなで前向きに考え、ごみの減量化や資源化など、できることから取り組んでいきたいと思います。

松崎町長 深澤 準弥



人口減少社会に対応していくため広域でのごみ処理施設を建設することとなりました。今だけ、自分だけ良ければ良いのではなく、将来の住民のために、この地域の輝く未来のために、力を合わせ取り組んでいきたいと思います！

西伊豆町長 星野 浄晋



広域で実施していくことにより、より多くの皆さんと一緒に同じ方向を向き、資源の循環を促進していくことでごみを減らし、未来のために環境に配慮した地域づくりを目指していきたいと思います。

地域 のために